

鳥獣の保護管理のあり方検討会(第2回)

日時： 令和2年8月24日(月)

14:00～16:00

場所： web 会議開催

議 事 次 第

1. 開会・挨拶
2. 出席者紹介
3. 議事
 - (1) 鳥獣の保護管理のあり方に関する検討スケジュール(案)について
 - (2) 指定管理鳥獣及び指定管理鳥獣捕獲等事業制度の現状と課題について.
 - (3) 認定鳥獣捕獲等事業者制度の現状と課題について.
 - (4) 改正鳥獣法施行後の社会情勢の変化を踏まえた点検のポイントについて
 - (5) その他
4. 閉会

令和２年度 鳥獣の保護管理のあり方検討業務
鳥獣の保護管理のあり方検討会（第２回）

出席者名簿

■検討委員（五十音順、敬称略）

浅野 能昭	一般社団法人 大日本猟友会 専務理事
石井 信夫	東京女子大学 名誉教授
坂田 宏志	株式会社野生鳥獣対策連携センター 代表取締役
濱崎 伸一郎	株式会社野生動物保護管理事務所 代表取締役
羽澄 俊裕	環境省登録・鳥獣保護管理プランナー 兼 福島県鳥獣対策専門官
羽山 伸一	日本獣医生命科学大学 教授
三浦 慎悟	元早稲田大学 教授

■環境省

野生生物課	野生生物課長	中尾 文子
鳥獣保護管理室	鳥獣保護管理室長	川越 久史
	企画官	立田 理一郎
	室長補佐	西野 雄一
	室長補佐	遠矢 駿一郎
	鳥獣専門官	牛之濱 輝幸
	係長	中山 裕貴

■運営事務局

一般財団法人 自然環境研究センター	黒崎 敏文
	滝口 正明
	荒木 良太
	澤邊 佳彦

鳥獣の保護管理のあり方検討会

設置要綱

1. 目的

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成 14 年法律第 88 号。以下「鳥獣保護管理法」という。）の施行状況の点検・評価を行い、鳥獣の保護管理のあり方の検討を行うとともに、今後の鳥獣保護管理法改正の検討や基本指針改定に向けた検討を行うため、「鳥獣の保護管理のあり方検討会（以下「検討会」という。）」を設置する。

2. 構成及び運営

- （１）検討会は別紙に掲げる委員をもって構成する。なお、必要に応じ委員の追加等を行う。
- （２）検討会ごとに必要に応じて座長を置き、委員より選出する。座長を置く場合は、座長が議事を進行し、座長に事故等のやむを得ない事情があるときは、座長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。座長を置かない場合は、事務局が議事を進行する。

3. 事務局

検討会の事務運営は、環境省自然環境局から業務を受託した者が行う。

(参考)

検討委員

(五十音順 敬称略)

氏名	所属
浅野 能昭	一般社団法人 大日本猟友会 専務理事
石井 信夫	東京女子大学 教授
川路 則友※1	元 国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所
坂田 宏志	株式会社野生鳥獣対策連携センター 代表取締役
濱崎 伸一郎※2	株式会社野生動物保護管理事務所 代表取締役
羽澄 俊裕	環境省登録・鳥獣保護管理プランナー 兼 福島県鳥獣対策専門官
羽山 伸一	日本獣医生命科学大学 教授
三浦 慎悟	元早稲田大学 教授
水田 拓※1	公益財団法人山階鳥類研究所 保全研究室長

※1 第1回検討会のみ出席、※2 第2回検討会出席